

隠岐広域連合立診療所総合医療情報システム更新事業に係る簡易公募型プロポーザル
審査結果について

隠岐広域連合立診療所における総合医療情報システムの更新に関し、自由提案により適正なコストで最適な診断・治療環境を提案する事業者を選定するため次のとおり簡易公募型プロポーザルを実施した。

1. 審査結果

最優秀提案者 株式会社セイエル

2. 募集及び選定の経過

- | | |
|-----------------|-----------|
| (1) 募集公告 | 令和7年5月19日 |
| (2) 参加申込提出期限 | 令和7年6月23日 |
| (3) 応募資格審査結果の通知 | 令和7年6月24日 |
| (4) プロポーザルの実施 | 令和7年7月7日 |
| (5) 選定委員会の開催 | 令和7年7月7日 |

3. 参加申請団体

- エムスリーソリューションズ株式会社
(東京都港区虎ノ門三丁目4-7 虎ノ門36 森ビル6階)
- 株式会社セイエル
(広島県広島市西区商工センター5-1-1)
- 扶桑電通株式会社中国支店松江営業所
(島根県松江市学園南2-10-14)

4. 選定の方法

(1) 選定委員会委員の構成

役職	氏名	所属
委員長	松下 耕太郎	中村診療所 (布施へき地診療所)
委員	赤田 栄美	中村診療所 (布施へき地診療所)
委員	佐藤 利昭	五箇診療所 (久見へき地診療所)
委員	八幡 あずさ	五箇診療所 (久見へき地診療所)
委員	森江 祥平	都万診療所 (那久出張所)
委員	藤野 千秋	都万診療所 (那久出張所)

委員	野津 晶	診療所
委員	石田 辰也	隠岐病院 情報管理課

(2) 提出書類の確認

申請団体からの提出書類については、公告に定める応募の資格等を満たし、適正に記載されていることを確認した。

(3) プレゼンテーション及びヒアリング

申請団体に対し、企画提案等について 45 分間の説明を求め、その後、各委員との間で 15 分間の質疑応答を行った。

(4) 審査内容

提案内容の審査については、各申請団体の指定申請書等書類及びヒアリングの内容を基に、選定委員会において、以下の評価項目ごとに評価を行い、選定基準（180 点/300 点満点）以上で最も評価の高い事業者の選定を行った。

NO.	評価項目	評価点数
1	「3. システム更新スケジュール」	10点
2	「5. プロジェクト体制について」	10点
3	「6. サポート体制について」	10点
4	「7. 運用説明及び研修」	10点
5	「8. データ移行」	20点
6	「9. ハードウェア要件」	10点
7	「10. ネットワーク要件」	10点
8	「11. システム全体の基本事項」	10点
9	「12. 電子カルテシステムとしての基本要件」	10点
10	「13. セキュリティや利用者の権限に関する基本要件」	10点
11	「14. 利用者情報の管理に関する要件」	10点
12	「15. 電子カルテシステム」	40点
13	「16. 他医療機関との連携」	30点
14	「17. 医事システム」	20点
15	「18. ウイルス監視システム」	10点
16	「19. サイバーセキュリティ対策への対応」	10点
17	「20. 国が提示する医療DXへの対応」	10点
18	「21. 費用見積」 ※全体の20%の配点	60点
合計		300点

5. 委員による評価の結果

7-(3)による各委員の点数を平均した結果は、以下のとおりとなった。

団 体 名	総合評価点	結果
エムスリーソリューションズ株式会社	192 点	
株式会社セイエル	202 点	最優秀提案者
扶桑電通株式会社中国支店松江営業所	166 点	

6. 評価の総評

3社の提案内容は、診療所内の状況を十分考慮したもので、それぞれ高いレベルでの提案であった。

エムスリーソリューションズ株式会社の提案は、委員の採点において「10. ネットワーク要件」と「16. 他医療機関との連携」を除き平均して評価基準を上回り、特に『21. 費用見積』については今回の提案中最安であり高評価であった。また「15. 電子カルテシステム」についても使用感が評価され、総合評価点で要求水準を上回った。

株式会社セイエルの提案は、委員の採点において平均して評価基準を上回り、18項目中 12 項目で最高評価となった。特に「10. ネットワーク要件」は詳細な提案が評価をうけ、「15. 電子カルテシステム」については使用感が高く評価された。また、「16. 他医療機関との連携」は、具体的な提案がなされ、高評価であった。

扶桑電通株式会社中国支店松江営業所の提案は委員の採点において「8. データ移行」と「15. 電子カルテシステム」、「21. 費用見積」を除き平均して評価基準を上回り、特に「16. 他医療機関との連携」は、独自の提案があり、評価された。

3社ともそれぞれ優位な点があり、審査は拮抗したが、審査結果のとおり総合的に評価を行った結果、総得点で株式会社セイエルを最優秀提案者と決定した。

採点集計表

エムスリーソリューションズ株式会社
株式会社セイエル
扶桑電通株式会社
中国支店松江営業所

No.	評価項目	配点	平均	平均	平均
1	「3. システム更新スケジュール」	10	6	7	6
2	「5. プロジェクト体制について」	10	6	7	6
3	「6. サポート体制について」	10	6	6	6
4	「7. 運用説明及び研修」	10	6	6	6
5	「8. データ移行」	20	12	12	11
6	「9. ハードウェア要件」	10	6	6	6
7	「10. ネットワーク要件」	10	5	8	6
8	「11. システム全体の基本事項」	10	6	7	6
9	「12. 電子カルテシステムとしての基本要件」	10	6	7	6
10	「13. セキュリティや利用者の権限に関する基本要件」	10	6	7	6
11	「14. 利用者情報の管理に関する要件」	10	6	6	6
12	「15. 電子カルテシステム」	40	26	29	22
13	「16. 他医療機関との連携」	30	17	23	19
14	「17. 医事システム」	20	12	14	12
15	「18. ウイルス監視システム」	10	6	7	6
16	「19. サイバーセキュリティ対策への対応」	10	6	7	6
17	「20. 国が提示する医療DXへの対応」	10	6	7	6
18	「21. 費用見積」 ※全体の20%の配点	60	48	36	24
合計		300	192	202	166